病児保育室「あんず」のチョットアノネ

No. 80 (2024, 1, 20,)

テーマ: 溶連菌感染症の大流行

溶連菌感染症の大流行

1ヶ月半ほど前から溶連菌感染症が流行しています。通常は1週間に溶連菌感染症の患者さんは1~2名ですが最近は15~20名出ており、過去10年間では1番多い患者数になっています。A群溶血性レンサ球菌が原因となる感染症です。主な病気は、①A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、②猩紅熱、③丹毒(たんどく、皮下組織に菌が入って炎症を起こす病気)、④伝染性膿痂疹(とびひ)、⑤劇症型溶連菌感染症(組織が壊死をおこす重篤なヒト食いバクテリア感染症)です。この中で比較的よく見られ病気がA群溶血性レンサ球菌咽頭炎です。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2~5 日の潜伏期間の後に、発熱(まれに発熱の無い場合もあります)や咽頭痛(のどの痛み)が強く、扁桃腺が化膿したり、頚のリンパ節が腫れて痛みがある等の症状があります。咽頭はかなり赤くなりイチゴ舌

(舌が赤くなりボツボツが目立つ状態)が見られることもあります。また発病後 2~3 日に体に細かい発疹が見られる場合もあります。発疹が出ると猩紅熱と言われます。診断は咽頭から溶連菌を検出する迅速試験を行うことで診断します。症状からは普通の風邪症候群と区別がつけにくいので、疑わしい場合は迅速試験をして診断をつける必要があります。





イチゴ舌

猩紅熱の皮疹

溶連菌感染症の治療と注意点

治療は溶連菌に有効な抗生物質を使用します。抗生物質が有効な場合は投与 1~2 日後には伝染力が無くなりますが、溶連菌に感染して数週間後に腎炎やリュウマチ熱になる場合がありますから抗生物質を長めに服用(医師が指示した日数)して腎炎やリウマチ熱を予防して下さい。溶連菌感染数週間後に顔がむくんだり、尿が茶色になったり、発熱と関節痛があるような場合は医療機関を受診してください。

溶連菌感染症の登園(登校)の基準

適切な抗生物質治療開始して 1 日後に医師が再度診察して咽頭の炎症が治まったのを確認できたら登園 (登校)は可能です。

現在流行している病気は何ですか?

宮城県内では:第1位 インフルエンザ、 第2位 新型コロナ、 第3位 感染性胃腸炎 亘理郡内では:第1位 インフルエンザ、 第2位 溶連菌感染症、第3位 感染性胃腸炎

大友医院病児保育室「あんず」より

毎日寒い日が続いていますね。 インフルエンザは減少傾向にありますが、最近はB型インフルエンザが徐々に増加してきています。新型コロナウイルス感染症は増加傾向にあり注意が必要です。この時期は生活リズムが乱れがちになり、体調も不安定になりやすくなっています。元気に過ごすために、食事、運動、睡眠のバランスを大切にしていきましょう。



病児保育室「あんず」: 電話 0223-35-6455